



令和5年度

仁比山っ子

神崎市立仁比山小学校

学校だより No. 42

令和 5年 12月 12日

文責：校長 秋吉 洋志

R5年度 18号

人権について考えよう！ 人権集会（12月7日）

12月の第1週目は、「人権週間」です。これは1950年10日の世界人権宣言採択を記念して、人権を大切にするために政府が定めた期間です。

人権とは、「人が人として、社会の中で、自由に考え、自由に行動し、幸福に暮らせる権利（けんり）」です。すべての人が、生まれながらにもっている権利です。みんな、ひとりの人間として、命がまもられ、社会のルールの中で、明るく楽しい生活をおくる権利をもっています。

私たちは子供たちに上記のことをいつも伝えているつもりですが、前号でお知らせしたように、子供たちの言葉遣いや友達に対する態度からまだ十分には浸透していないことを反省しています。

学校では人権について再度考えていくきっかけ、そして、「人権マインド」を大きく育てるきっかけの一つとして毎年、人権集会を実施しています。今年度も3名の神崎市の人権擁護委員の方に来校していただきました。

集会は各クラスで決めた「人権標語」の発表と人権擁護委員さんからの説明の2本立てで実施しました。人権について理解が深まり、お互いを尊重し合う温かな人間関係となっていくよう、これからも指導を続けます。ご家庭でも機会を捉えて「思いやり」「温かな言葉遣い」「心のこもった挨拶」などについて話題にさせていただくようお願いします。



ごちそうさまでした！バイキング給食（6年生）

毎年恒例の6年生バイキング給食を実施しました。（11月10日）

いつもより多くの料理、デザートが並びますので、教室だけでは準備スペースが足りません。教室前の多目的室に食材を並べて準備しました。

もちろん、6年生の子供たちはおなか一杯になりました。教室が近い4年生、5年生はうらやましそうに準備の様子を横目で見ていました…。



トヨタ紡織見学（5年生）

5年生の社会科では我が国の工業生産について学習します。その中で基幹産業である自動車生産を事例としてとりあげる場合が多くなっています。教科書や映像で学習することがほとんどですが、仁比山校区には関連企業の工場が立地していますので、見学させていただきました。（12月6日）

子供たちは実際に自分の目で見学することで理解を深めていたようでした。また、最先端の産業が校区にあることを誇りに思う気持ちも膨らんだようです。



インフルエンザが全国的に流行しています。神崎市内や近隣市町においても、り患者が増えています。しばらくは注意が必要です。マスクの着用をお願いします。